



**尸板.COM** ピーバンドットコム

# 2021年3月期 第3四半期 決算補足資料

証券コード 3559 株式会社ピーバンドットコム

**2021年2月10日**

**1. 第3四半期決算概要**

**2. 今後の事業戦略**

**3. 株主還元について**

**参考資料. 当社事業概要**



# 1. 第3四半期決算概要

---

# 開発環境をイノベーションする

*Innovate the development work environment.*

**テクノロジーを進歩させることで、  
社会問題解決を進める技術と製品を生み出し、  
人類の平和と繁栄を創り出す。**

*By advancing technology, we create technologies and products to advance social problem solution and create peace and prosperity of humanity.*

## モノづくりの工程を支える**GUGENプラットフォーム** 電子機器の**基幹部品**である**プリント基板**を中心に事業を展開



**GUGEN** グゲンプラットフォーム PLATFORM

プリント基板のEコマースが主力事業、  
昨年、電子機器の一括受託を行うP板.com EMSをリリース  
今後もサービス領域を拡大していく

当社が運営するプラットフォームの活用で  
ものづくり業界の資材調達における

**デジタルトランスフォーメーション (DX※)** を実現する

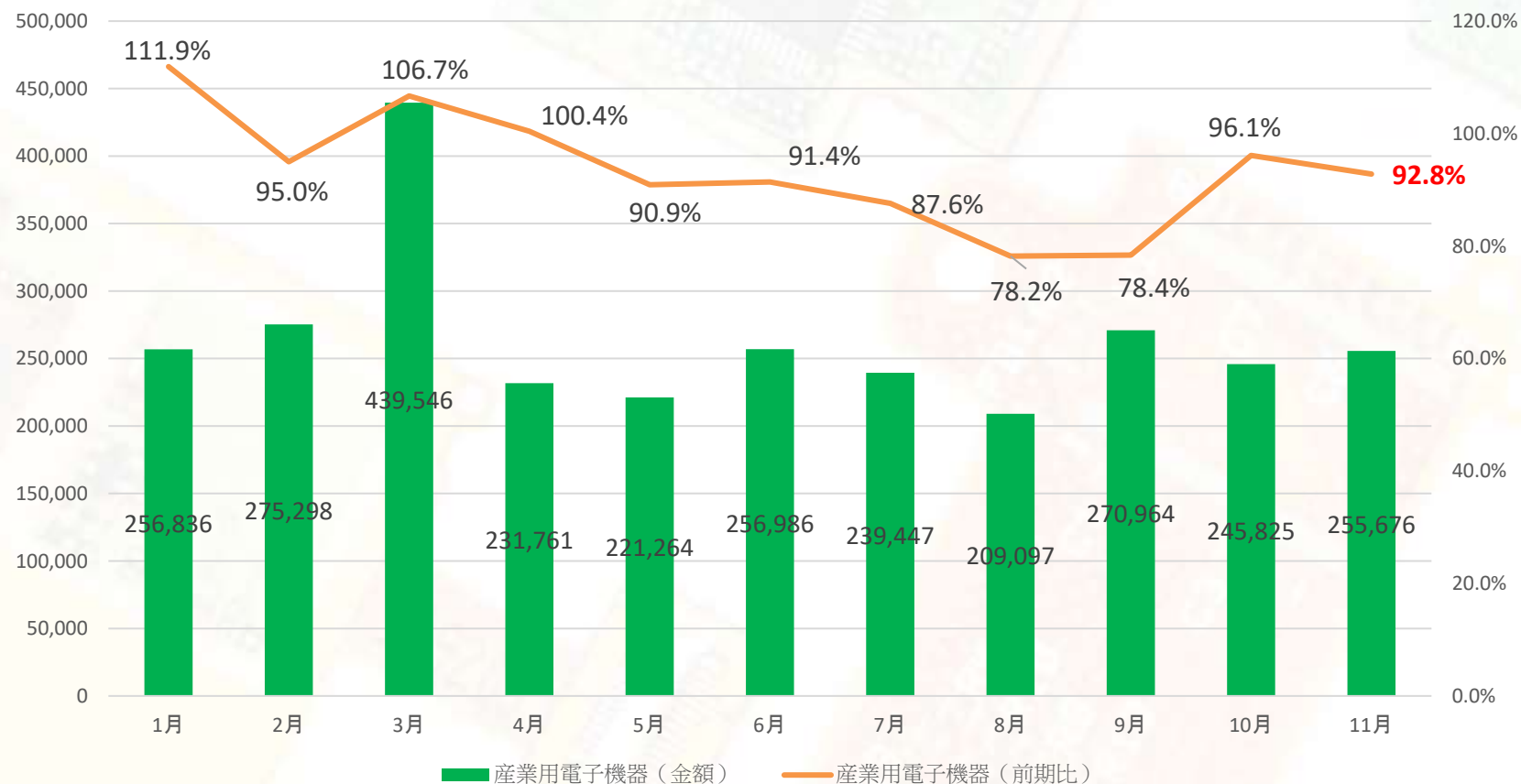
※DX：デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革する



## 産業電子機器需要は回復の兆しあるも 市場環境は依然厳しく、生産実績は前期比**92.8%**

■国内産業電子機器実績（出展：JEITA 2021年1月発表）

（単位：百万円）



厳しい市場環境を受け減収となるも  
EC拡大の商機と捉え積極的にサービスを展開

売上高 **1,377**百万円  
(△196百万円)

需要は回復基調だが、上半期の停滞が響き、前年同期比87.5%。  
通期業績予想を減収に修正。

売上総利益 **448**百万円  
(△87百万円)

売上高の減少と価格戦略が影響し、前年同期比83.7%

販売管理費 **334**百万円  
(△5百万円)

EMS事業の開始に伴う費用増を、全社的なテレワークによる間接コスト削減でカバーし、前年同期比98.3%

営業利益 **113**百万円  
(△81百万円)

売上高の減少により、前年同期比58.3%

( ) 内は前年同期比増減

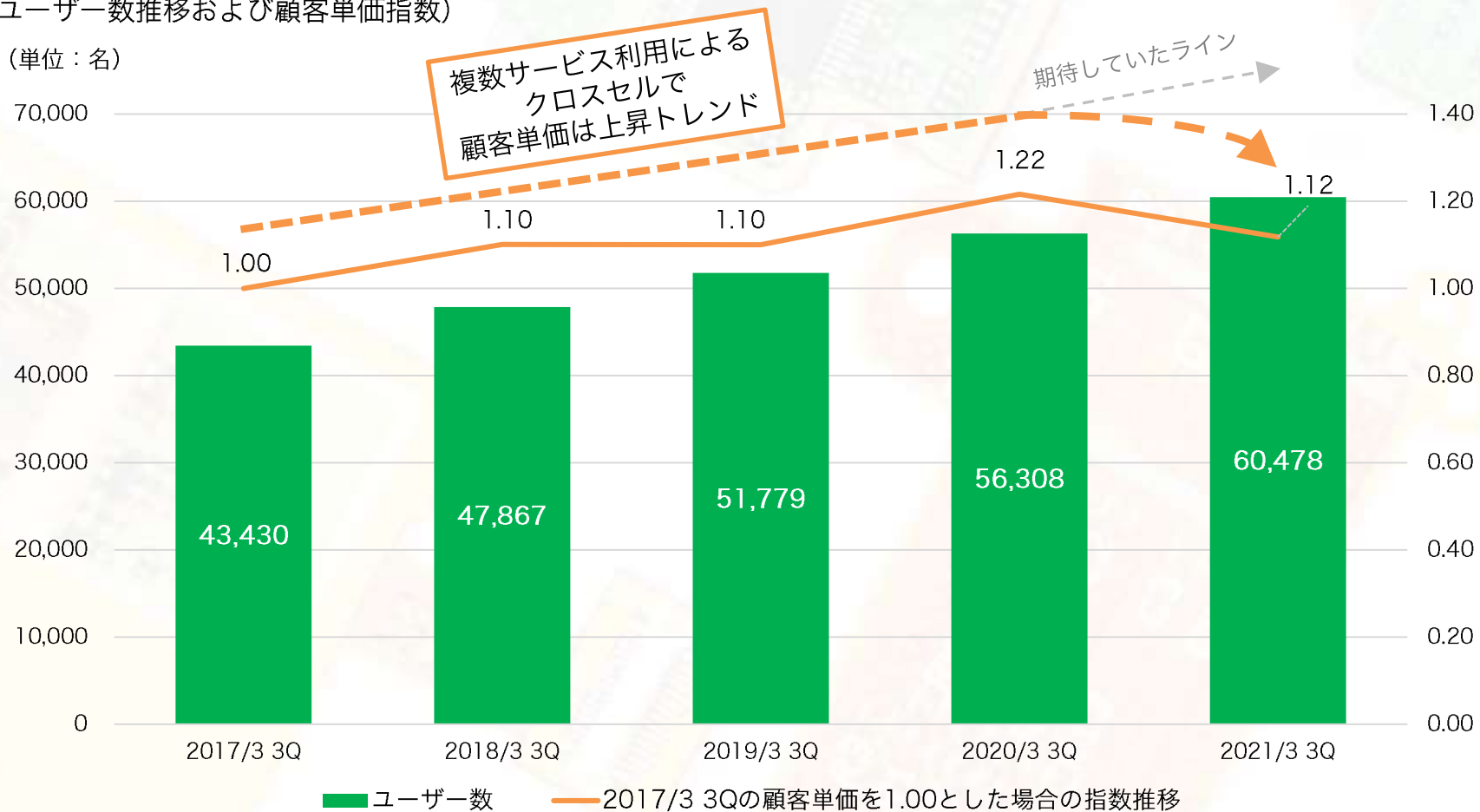


# ユーザー数および顧客単価指数の推移

ユーザー数は順調に推移し60,478名  
コロナ禍の新規開発需要停滞により顧客単価が伸長せず  
売上高は前期比87.5%

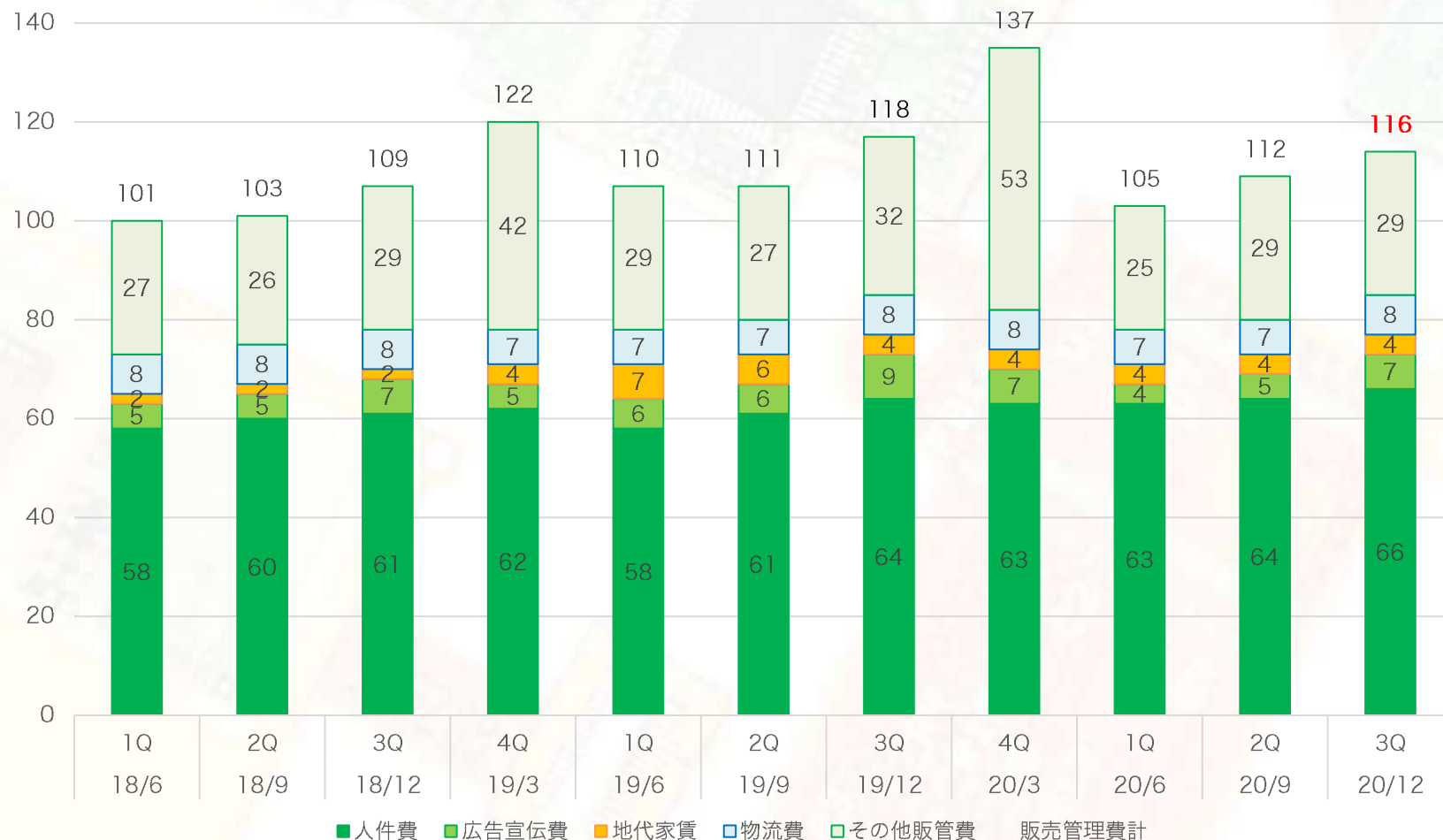
(ユーザー数推移および顧客単価指数)

(単位：名)



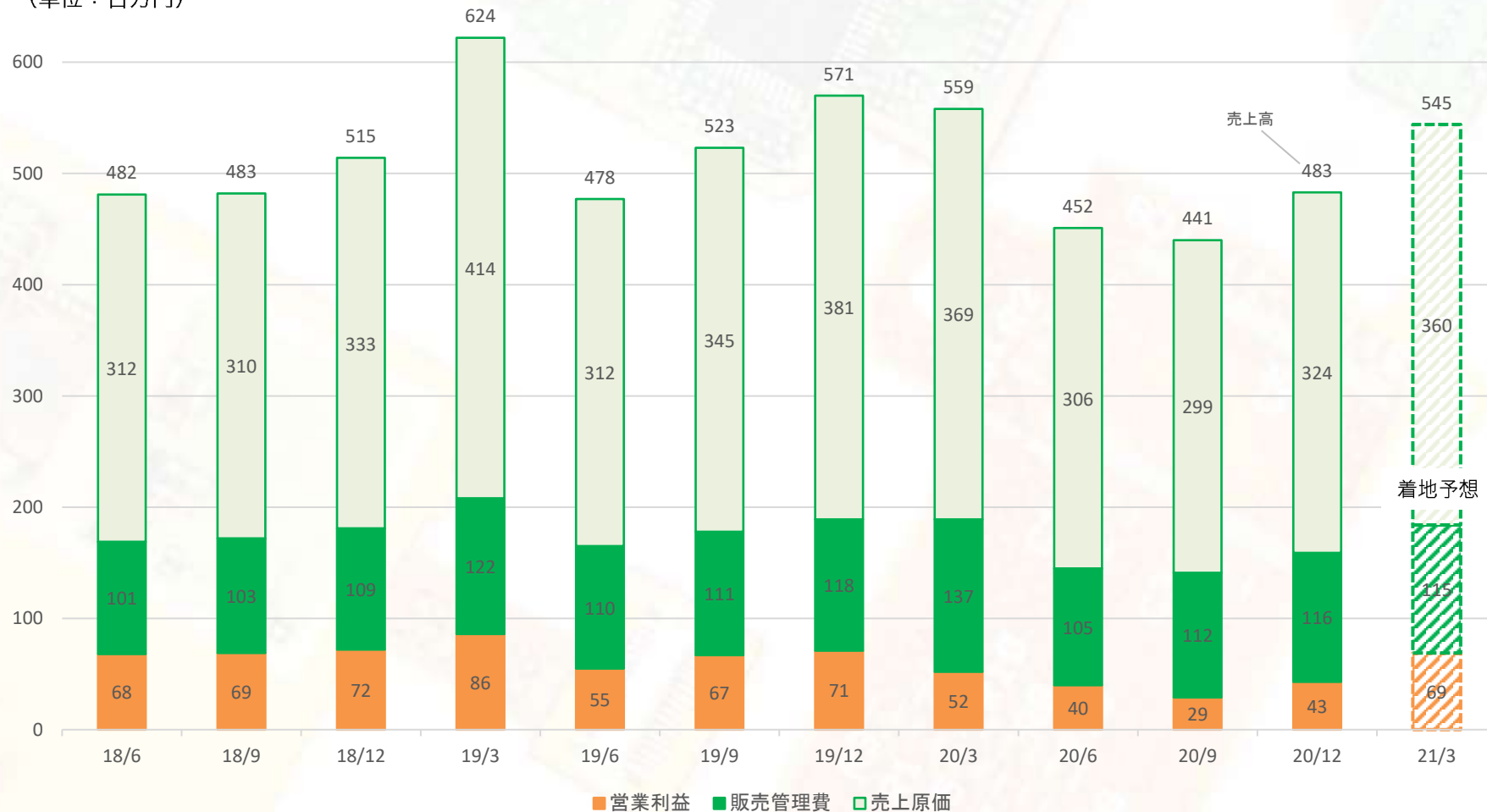
## テレワーク導入による間接コスト削減により EMS事業の人員補強による費用増加を吸収 全体額は抑制

(単位：百万円)



## 産業電子機器需要の立ち直りを背景に 顧客単価は上昇に向かう ユーザー数の堅調な増加もあり利益は回復傾向

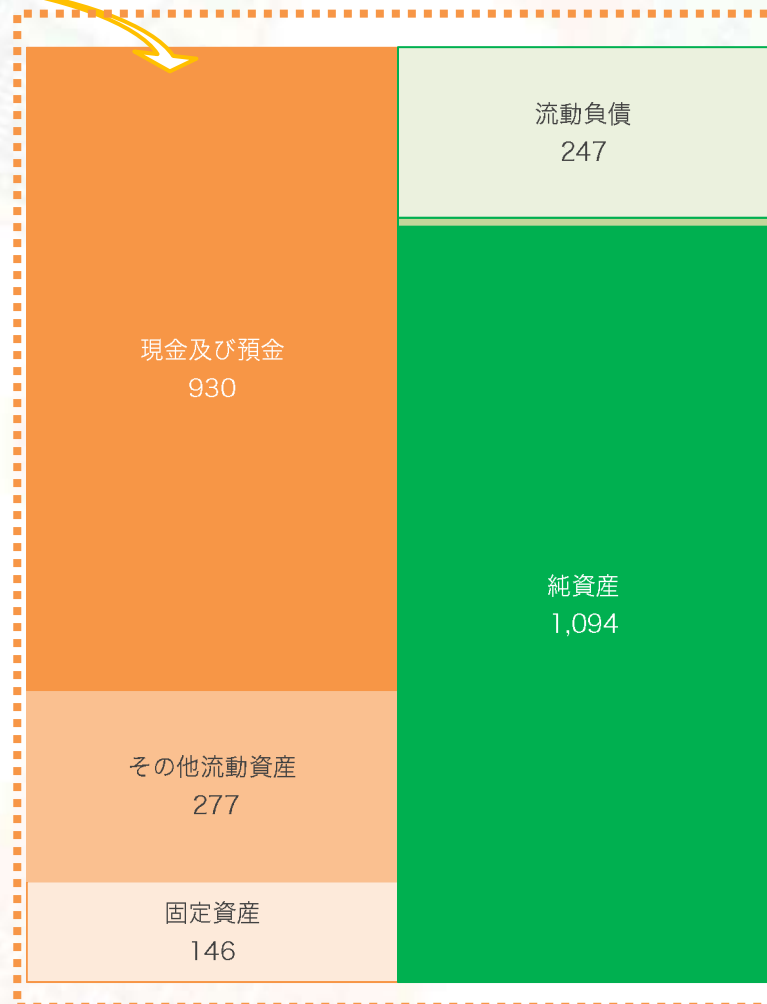
(単位：百万円)



## 資本効率の向上を図りながら、引き続き**高い財務健全性**を堅持

(単位：百万円)

科目	前期末	2020年 12月末	増減
流動資産	1,298	1,207	△90
現金及び預金	987	930	△57
売上債権	278	227	△50
商品	20	30	9
有形固定資産	10	12	2
無形固定資産	42	44	2
投資その他の資産	92	90	△2
<b>資産合計</b>	<b>1,444</b>	<b>1,356</b>	<b>△88</b>
流動負債	305	247	△58
買掛金	183	188	5
固定負債	12	13	0
<b>負債合計</b>	<b>318</b>	<b>261</b>	<b>△57</b>
株主資本	1,126	1,094	△31
資本金	160	160	—
資本剰余金	126	126	—
利益剰余金	838	894	56
自己株式	△0	△87	△87
<b>純資産合計</b>	<b>1,126</b>	<b>1,094</b>	<b>△31</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>1,444</b>	<b>1,356</b>	<b>△88</b>



オリジナルハードウェアコンテスト

# GUGEN

11年目になるハードウェア作品コンテストは初のオンライン開催。評価基準にSDGsを設定。

→ <https://gugen.jp/>

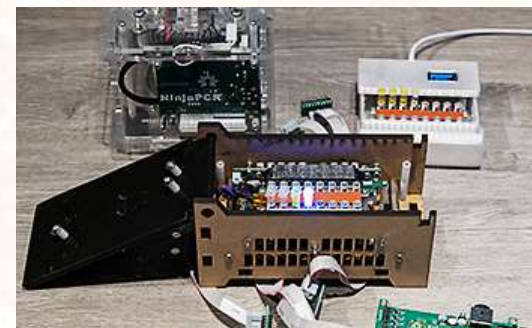
累計応募作品 **1,000** 作品超、最多動員数 **600** 名超



例年は一般来場者が実際に作品を見たり体験できる展示会形式だが、今年は授賞式の様子をYouTubeで生配信。応募作品の中には、コロナ禍にちなんだ作品もあった。



GUGEN2020の大賞作品は、失った声を取り戻すデバイス”Syrinx”。口パクでヒトに近い発声が可能で、身に付けたいと思える意匠性が高く評価された。



COVID-19を含む各種感染症やアレルギーの検出にも使用できる、原価300ドルのリアルタイムPCR。大きな社会課題への取組が評価され優秀賞に選ばれた。



## 2. 今後の事業戦略

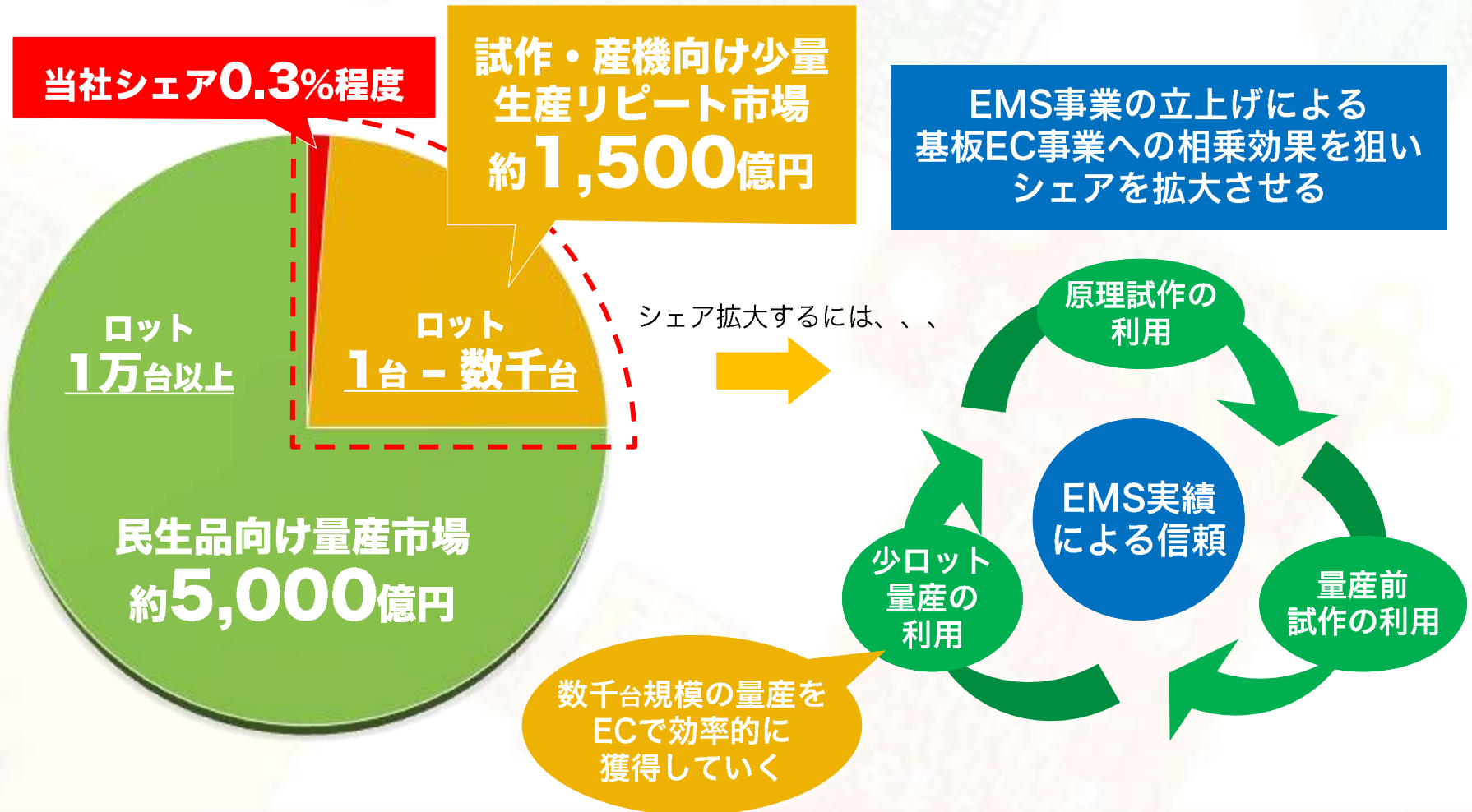
---

コロナ禍の新規開発需要低下による顧客単価減少が  
売上高に影響し、1/28に業績予想の修正を発表  
**需要最盛期の年度末に向けては回復基調で  
純利益は前期並みを確保できる見込み**

(単位：百万円)

	2020年 3月期	2021年3月期			
	実績	期初予想	修正予想	期初予想 差額	期初予想 比
売上高	2,133	2,173	1,923	▲250	88.5%
売上総利益	724	739	633	▲106	85.6%
販売管理費	477	488	450	▲ 38	92.2%
営業利益	247	250	183	▲ 67	72.9%
営業利益率	11.6%	11.5%	9.5%		
経常利益	232	255	186	▲ 68	73.1%
経常利益率	10.9%	11.8%	9.7%		
当期純利益	111	175	126	▲ 48	72.1%
当期純利益率	5.2%	8.1%	6.6%		

プリント基板の国内生産額は約6,500億円、  
当社シェアは0.3%（売上21億円/20年3月期）で**成長余地は大きい**





## 基板EC事業

次世代基板製造サービスを相次ぎリリース  
受入れの拡大でさらに**需要増の見込み**

2019年7月サービスリリース

LED照明、自動車 etc...  
高放熱・大電流に対応

# メタル 放熱基板

製造サービス

アルミ 銅 対応

2019年9月サービスリリース

5G基地局向け基板  
レーダーなど高速ギガ帯通信用途

# 高多層 基板

製造サービス  
最大100層まで

2021年1月サービスリリース

IoT関連機器など  
高機能かつ小型デバイス向け

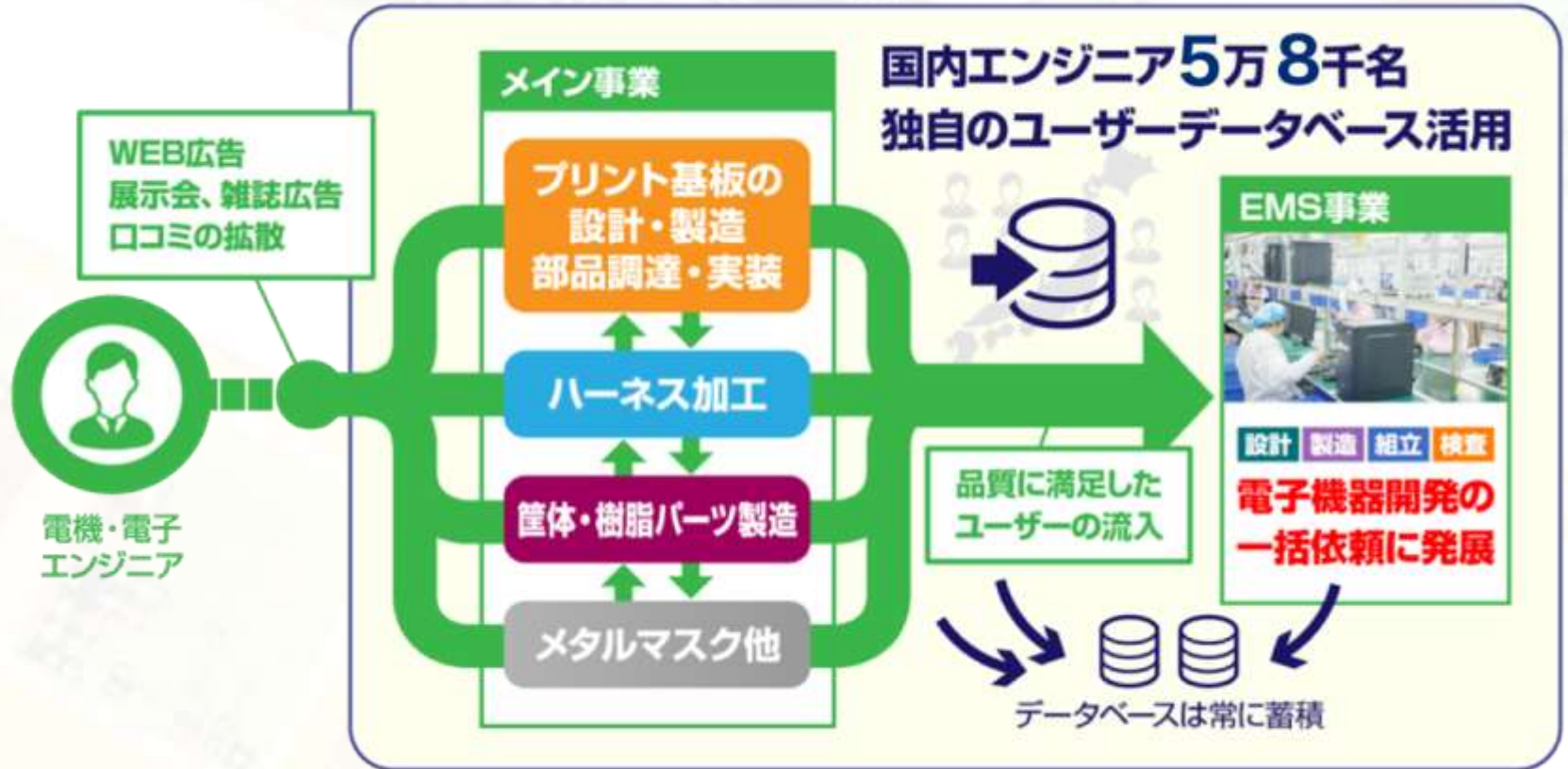
# 多層 フレキシブル 基板

3,4層を1-Click見積化

市場ニーズに合わせ、  
ラインナップを拡充していく

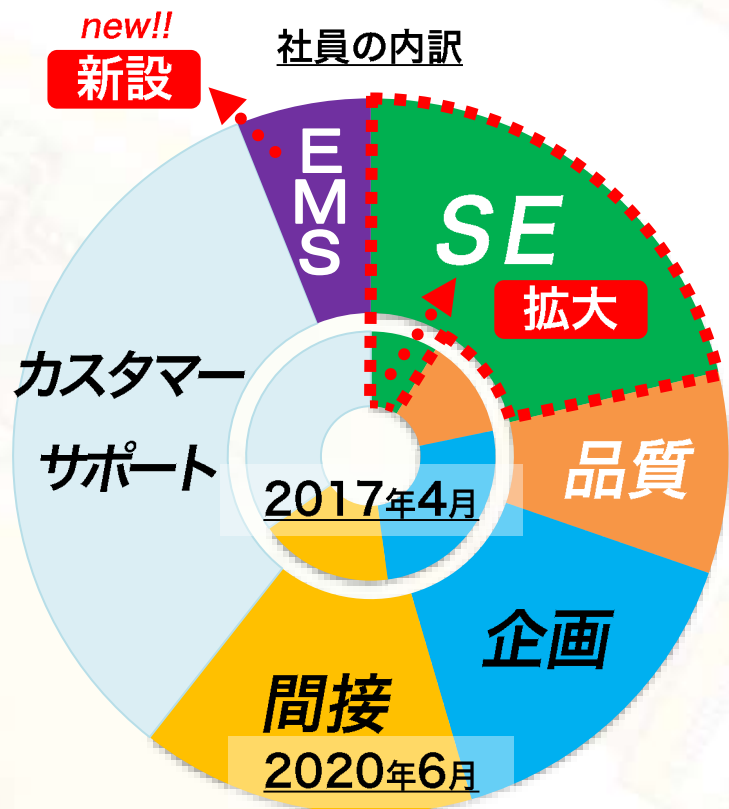
## EMS事業

**EMS（電子機器製造受託サービス）** 事業拡大に向け、  
自社DB活用と業務提携により体制強化を図る



製品の設計・開発～完成・出荷まで  
モノづくりにおける一連のプロセスを完全サポート  
プリント基板の枠を超えた事業展開を実現していく

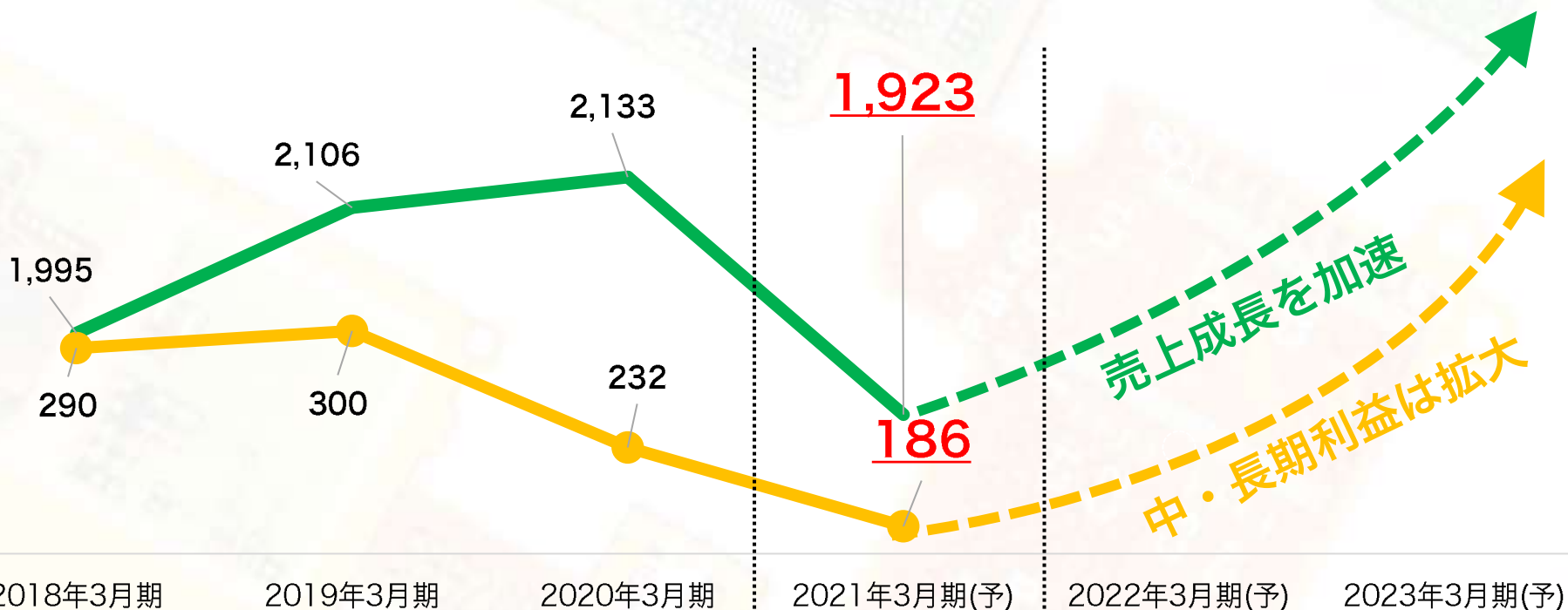
**GUGENプラットフォーム**のサービス拡大、  
事業の中核となるシステムインフラの整備体制強化のため  
今期は**EMS専門職、システムエンジニアを増員**  
少人数経営による収益最大化の方針に変更なし



ものづくり業界のDX推進のため  
健全な財政基盤を活かし**事業拡大への投資を継続**。  
中・長期的な利益成長を目指す。

単位：百万円

— 売上高 — 経常利益



売上成長を加速

中・長期利益は拡大

実績

戦略的  
投資

コロナ禍による  
一時的な需要減

投資回収フェーズ

既存の**EC事業**とともに**EMS事業**を成長させながら、  
**M&A**も視野に入れ**事業拡大を図る**





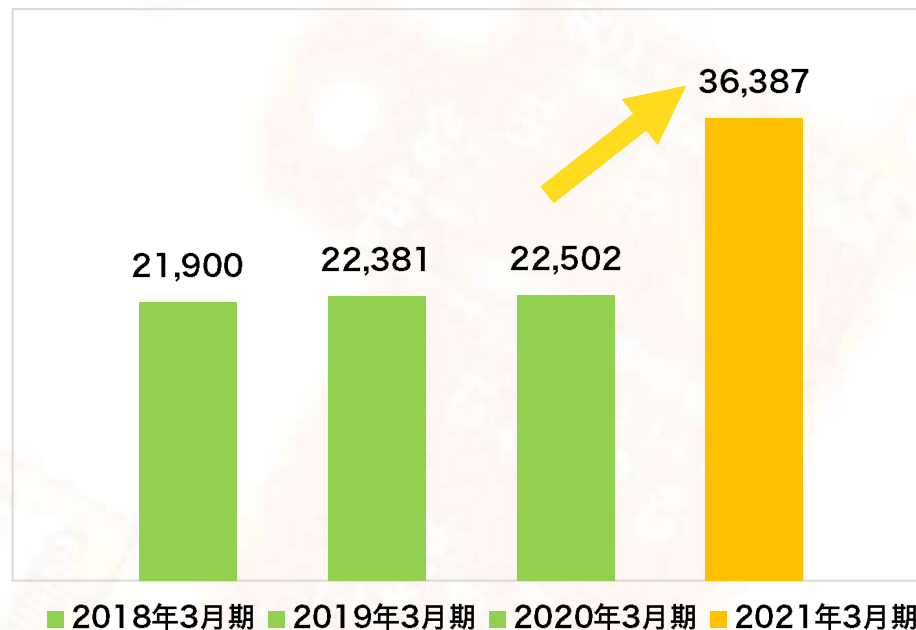
# 3. 株主還元

---

株主の皆様への**公平な利益還元**を観点に検討を重ねた結果、**直接的な利益還元策として配当の充実がより適切であると判断し、**  
2021年3月期の**期末配当金は、**  
1株当たり普通配当8円（前期実績比3円増配）といたしました

配当総額の推移 (単位：千円)

	期末配当金 1株あたり
当期末 予定	8.00円
前期実績	5.00円



上場1年目より配当を継続実施



# 参考資料. 事業概要

---



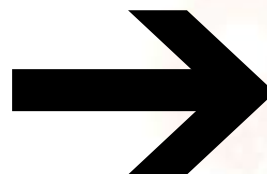
社名	株式会社ピーバンドットコム
本社	東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F
資本金	164,828千円（2021年1月時点）
従業員	32名（正社員27名・臨時雇用5名）
事業内容	プリント基板のEコマースサイト P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
代表者	<p>代表取締役 田坂 正樹</p> <p>・略歴</p> <p>1971年 東京都日野市で生まれる</p> <p>1995年 多摩大学 経営情報学部 卒業</p> <p>1995年 株式会社ミスミ入社、Eコマース事業立上げに参画 (現：ミスミグループ本社 証券コード9962)</p> <p>2000年 同社退社、複数企業の事業立上げに関与</p> <p>2002年 当社設立</p> <p>2017年 東証マザーズ上場</p> <p>2019年 東証1部に市場変更</p>



**プリント基板**とは、自動車、テレビ、スマートフォン、医療機器、ロボットなど、**"あらゆる電子機器"**に必ず使用される。  
製品ごとにすべて**オーダーメイド**であることが特徴



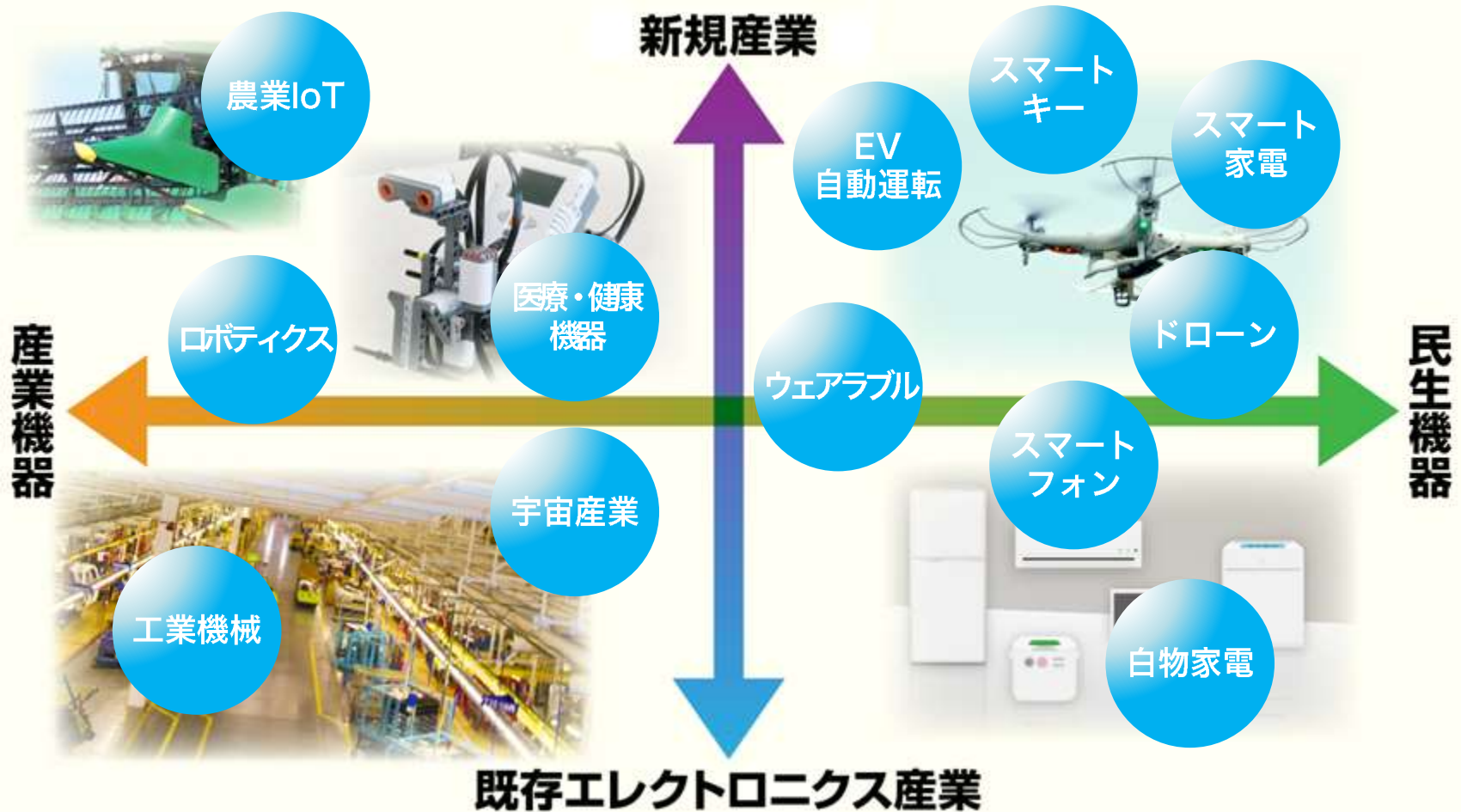
プリント基板



製品に内蔵された状態

電子部品どうしを固定して電氣的につなぎ、回路を形成する役割

5G、IoT（モノのインターネット）社会の到来で、  
**プリント基板の活用機会は増加している**



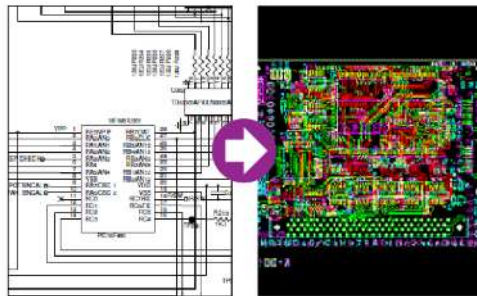
**P板.com** ピーバンドットコム とは・・・

ECによる**ワンストップのプリント基板発注サービス**  
資材調達の工程を**DXで劇的に改善**する当社の**主力事業**

## プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

電子回路図から部品の位置を決定し、プリント基板の製造に必要なレイアウトデータを設計



回路図データから、基板製造用データを作成。

## プリント基板の 製造サービス

銅はくが張られた基板から不要な銅を化学反応で除去し、レイアウトデータ通りに基板を製造

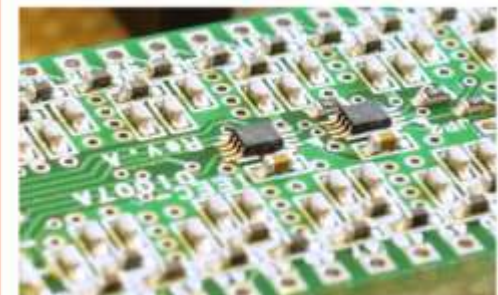


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

## プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

基板上に、はんだで電子部品を取付ける。部品数や形状により、技術者の手作業による実装と機械実装を使い分ける



プリント基板に電子部品をはんだ付け。

受発注業務のシステム化により、納期短縮・低価格化を実現。  
**ワンストップ・ソリューションの促進で、1人当たり売上単価を伸ばす**

## **P板.com** サービスの利用推進により、 ハードウェア開発における資材調達ピーバンドットコムのDX実現をサポート

### 〈従来の購買方法〉

営業マンとの対面で交渉し見積提示、発注に至る

打合せ・時間・手間...



交渉がメーカー主導で、開発者の負担が多い  
もっと手軽に基板の作成を行いたい!

定価がなく、メーカーの言い値

高額なイニシャル費用が掛かる

納期は工場ラインの繁忙状況に左右される

纏まった枚数がないと受け入れられない

### 〈当社サービス〉

ウェブサイト上で自動計算で見積提示、発注出来る



誰にも公平な見積が提示がされ、余計な交渉が不要!  
誰もが手軽に基板を作成出来るサービス

仕様で価格が決まる

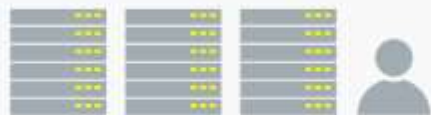
イニシャル費用が無料

仕様で納期が決まる

1枚から注文可能

少人数、ファブレス、非在庫商材の  
持たざる経営により**資本効率の高い事業を実現**

受注増でも  
少人数運営が  
可能な  
システムを構築



ファブレス  
による  
フレキシブルな  
事業展開



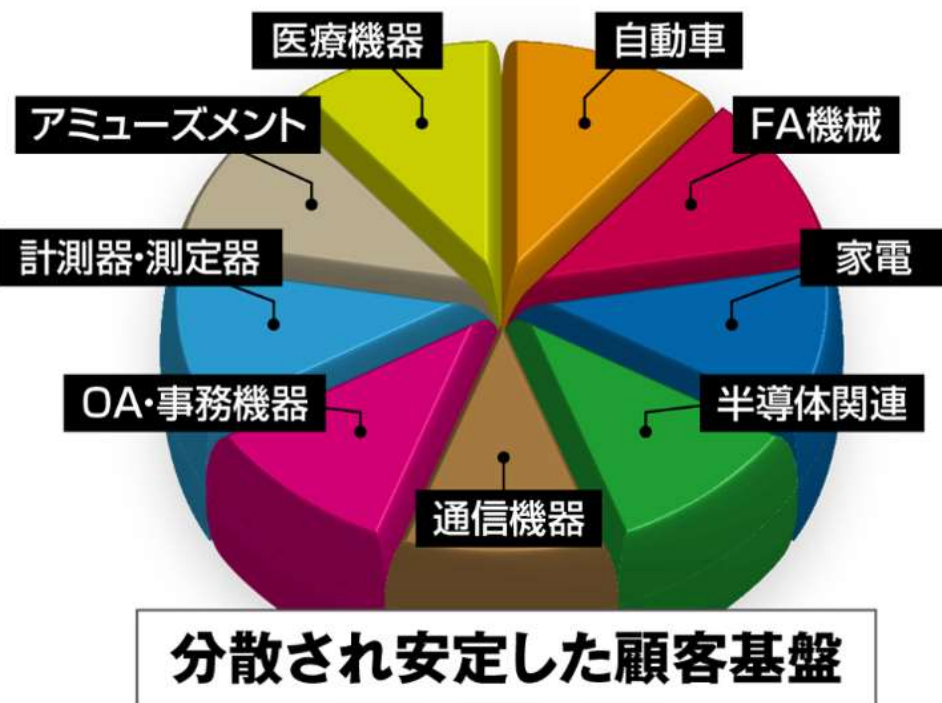
オーダーメイド  
商材で  
在庫リスク  
なし



受注が増加しても設備投資の必要なく、  
将来の事業拡大に資源を集中できる

当社の**業界別の売上は分散され、顧客基盤は安定**  
加えて、**新規成長産業の実績が拡大**

### 業界別ポートフォリオのイメージ



### 新規成長産業



+

**2020年のプリント基板国内生産額の予測は6,912億円**  
**5Gの本格運用により、IoT関連や遠隔医療、無人配送、**  
**自動運転サービスが進み、市場拡大が期待される**

## ■国内の電子回路基板 生産予測

単位：億円

基板種別	2018年 実績	2019年 計画	2020年 計画	2021年 計画	CAGR
多層 (4層以上)	2,063.6	2,186.9	2,285.5	2,383.2	+4.9%
メタルコア	126.4	176.0	190.6	202.9	+17.1%
基板全体	6,474.3	6,667.0	6,912.8	7,177.5	+3.5%

新規産業のIoT、ウェアラブル等に  
使用される  
**軽薄短小を可能とする多層基板、**  
**LED照明などの使用される**  
**メタル基板も需要が拡大見込**



多層基板に用いられる  
ビルドアップ工法



金属板がベースの放熱性に  
優れるメタル基板は、  
熱を持ちやすい製品に多用



**お客様、社員並びに協力関係にある皆様の健康と安全を確保しながら、EC拡大への商機と捉え、最大限のサービス提供をまいります。**

## 市場環境

- ・ 先行きの不透明さから国内電機電子産業で設備投資に足踏みが見られるが、徐々に持ち直している
- ・ IoT、医療、健康、ロボット等、需要は拡大見込み
- ・ 5G浸透による遠隔医療、無人配送、警備ドローンの需要活発化
- ・ 自動車、ヘルスケア等、急速に回復する業界も見られる
- ・ 全国的な在宅ワークの拡大が企業内DX推進の後押しとなる
- ・ 2021年1月緊急事態宣言も当業界への影響は限定的

### - 当社業務への影響 -

## 受注・生産体制

- ・ 従来よりweb集客、受付が主体で、受注業務への影響なし
- ・ セミナーは対面から、web形式へ切替
- ・ オンライン、オフライン混合型展示会への出展開始
- ・ 提携仕入先は国内外に多岐に渡り、リスク分散されている

## 財務

- ・ 安定した財政基盤を活かし、成長投資を継続

# 開発環境をイノベーションする

*Innovate the development work environment.*



証券コード3559

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の記述に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。